

## 研究成果物の活用事例のご紹介 NO.2 「トータルパッケージ」

### 就労移行支援事業所におけるトータルパッケージ の活用－高次脳機能障害者を中心に－

障害者職業総合センター研究部門における調査研究等の研究成果物には、関係機関の皆様にご活用いただけるようツール・マニュアルとしてまとめたものがあります。

これらのツール・マニュアルをご活用いただいている機関からヒアリングした内容をご紹介しますというのが、「研究成果物の活用事例のご紹介」です。今回は、その2段「トータルパッケージ」です。

トータルパッケージは障害者職業総合センターで障害者に対する評価、支援技法の開発を目的として開発した、職業能力を評価するだけでなく、作業を行う上で必要となるスキルや職務遂行を可能とする環境（補完手段や補完行動、他者からの支援等を含む）を明らかにするツールです。

トータルパッケージには、ワークサンプル幕張版、幕張式メモリーノート、幕張ストレス・疲労アセスメントシート等のツール群が含まれています。

詳しい内容は以下で紹介していますので是非ご覧下さい。



ワークサンプル幕張版 (MWS)

#### 「トータルパッケージの活用について」

[http://www.nivr.jeed.go.jp/research/kyouzai/21\\_katsuyou.html](http://www.nivr.jeed.go.jp/research/kyouzai/21_katsuyou.html)

#### 「ワークサンプル幕張版MWSの活用について」

[http://www.nivr.jeed.go.jp/research/kyouzai/32\\_mws.html](http://www.nivr.jeed.go.jp/research/kyouzai/32_mws.html)

#### 「幕張ストレス・疲労アセスメントシート MSFASの活用について」

[http://www.nivr.jeed.go.jp/research/kyouzai/33\\_msfas.html](http://www.nivr.jeed.go.jp/research/kyouzai/33_msfas.html)

#### 「職場適応促進のためのトータルパッケージの理解と活用のために」

[http://www.nivr.jeed.go.jp/research/kyouzai/35\\_tpdvd.html](http://www.nivr.jeed.go.jp/research/kyouzai/35_tpdvd.html)

さて、今回訪問した事業所は就労支援センターほっぷ（以下「ほっぷ」という。）です。高次脳機能障害者の支援でトータルパッケージを積極的に活用している施設ということで、宮城障害者職業センターから紹介されました。

ほっぷは、特定非営利活動法人ほっぷの森（以下「ほっぷの森」という。）が運営し、就労移行支援事業を行っている施設です。

ほっぷの森は杜の都仙台にあり、他に、就労継続支援事業A型施設である長町遊楽庵びすた〜り、同B型施設であるびすた〜りフードマーケット、相談支援センターほっぷの木を運営しています。



就労支援センターほっぷ入り口

同法人は、高次脳機能障害者支援のネットワークを作ることを目的とした協議会（宮城

高次脳機能障害連絡協議会どんまいネットみやき

障害者についての理解を促進するための冊子を作成するなど、高次脳機能障害者への支援を積極的に進めている法人です。

今回は、ほっぷと長町遊楽庵びすた〜りのサービス管理責任者をされている平山昭江氏にお話を伺いました。

#### ○ほっぷの概要

##### ・利用者の状況

利用している方は、知的障害者と高次脳機能障害者を合わせて 22 名、そのうち高次脳機能障害者については、診断のある者及び傾向のある者を合わせ 13 名となっています。

20 代～60 代と幅広い年齢層の方が利用しています。中心は 30 代～50 代です。

利用日は月曜日から金曜日、利用時間は 10 時～16 時となっています。

##### ・プログラム

「自分を知るスキルアッププログラム」、「コミュニケーション力を高めるプログラム」、「パソコン基礎講習プログラム」、「就職活動プログラム」、「企業・仕事を知るプログラム」として、下記の図のようなプログラムを用意しています。

(例)

ほっぷプログラム(H26年11月17日～11月21日)							
時間	11月17日(月)	11月18日(火)	11月19日(水)	11月20日(木)	11月21日(金)	11月22日(土)	
1	10:00 ～ 10:50 臨みのちーちやうぐ 内容：おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	臨みのちーちやうぐ 内容：おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	臨みのちーちやうぐ 内容：おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	臨みのちーちやうぐ 内容：おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	臨みのちーちやうぐ 内容：おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	臨みのちーちやうぐ 内容：おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	臨みのちーちやうぐ 内容：おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを
2	11:00 ～ 11:50 臨みのちーちやうぐ 内容：おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	臨みのちーちやうぐ 内容：おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	臨みのちーちやうぐ 内容：おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	臨みのちーちやうぐ 内容：おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	臨みのちーちやうぐ 内容：おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	臨みのちーちやうぐ 内容：おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	臨みのちーちやうぐ 内容：おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを
3	12:00 ～ 12:50 大塚一ツのちーちやうぐ 内容：おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	大塚一ツのちーちやうぐ 内容：おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	大塚一ツのちーちやうぐ 内容：おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	大塚一ツのちーちやうぐ 内容：おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	大塚一ツのちーちやうぐ 内容：おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	大塚一ツのちーちやうぐ 内容：おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	大塚一ツのちーちやうぐ 内容：おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを
4	13:00 ～ 14:50 おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを
5	15:00 ～ 16:00 おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを	おひいで、せいの目録 作成し、おひいでを 作成し、おひいでを

## ○ほっぷにおけるトータルパッケージの活用

ほっぷでは、プログラムのうち「セルフトレーニング」、「メモリーノート」の時間を使いトータルパッケージを活用しています。

トータルパッケージのうち活用しているのは、ワークサンプル幕張版（以下「MWS」という。）と幕張式メモリーノート（以下「M-メモリーノート」という。）です。

まず、MWS については、主にOA作業、事務作業のうち数値チェック、物品請求書作成、実務作業のうちピッキングを活用しています。

	ワークサンプル名	内 容
OA作業	数値入力	画面に表示された数値を表計算ワークシートに入力する。
	文書入力	画面に表示された文章を枠内に入力する。
	コピー&ペースト	画面に表示されたコピー元の数値や文章をコピー先の指定箇所にペーストする。
	検索修正	指示された内容によってデータを検索・修正する。
	ファイル整理	画面に表示されたファイルを該当するフォルダに分類する。
事務作業	数値チェック	納品書によって納品書の誤りをチェックし、訂正する。
	物品請求書作成	指示された条件によって物品請求書を作成する。
	作業日報集計	指示された日時・人に関する作業日報を集計する。
	ラベル作成	ファイリング等に必要なラベルを作成する。
実務作業	ナブキン折り	折り方ビデオを見た後、ナブキンを同じ形に揃える。
	ピッキング	指示された条件によって品物を揃える。
	重さ計測	指示された条件によって秤で品物の重さを計量する。
	プラグ・タッパ組立	ドライバーを使い、プラグ、タッパ等を組み立てる。

## MWSの種類と内容

OA作業、事務作業は集中力が要求されるため、利用者にとっては自分の集中力の持続と疲労度のチェック機能を果たしているということです。

また、事務職として働いた経験の少ない者が、この作業を通して事務的作業への適応性を知る機会や、逆に今まで事務職として働いてきた者が、現状では事務職として業務を遂行するには無理があることを実感する機会となることもあります。

実際に、今まで営業職として従事してきた利用者の方が復職を目指すにあたり、事務職への転換を会社から提示されたものの、本人は経験がなく尻込みしていた事例があるが、その方がこのMWSを活用したことにより、事務作業の感触が確認でき、事務作業を行うことへの自信が得られたことにより、会社の示した条件で復職できているそうです。

実務作業であるピッキングについては次のような工夫をされています。

ピッキングは品物の種類が多く、初期段階では利用者の負担が大きいため、種類を減らしたり、分かりやすい品物を対象にし、段階的に品数を増やしていくといった工夫を行っています。



M-メモリーノートについては、高次脳機能障害者全員に使ってもらっているとのことで、週に1回プログラムの中で時間を設け、書き方の確認を行っています。



機 能	内 容
スケジュール管理	予約や約束の自己管理等
行動管理	行動の準備や実行、非常事態への対処等
行動記録	スケジュールや行動の自己管理の履歴、日記等
情報共有	予定や約束、重要事項等の情報の他者との共有 自己経験の他者との共有等

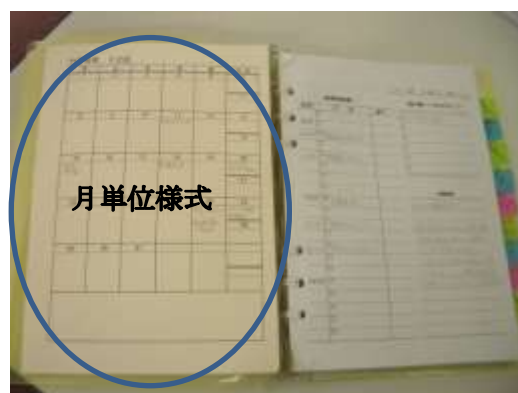
### M-メモリーノート

工夫している点は、スケジュールについて1日単位のものだけでなく、週単位、月単位で記載できる様式を作成し、記入しているとのことです。

これは、週や月単位で記入したものを確認することにより、先の見通しを持って目標を立てたり、活動する習慣を身につけることを目的としています。

平山氏は、「まだ十分使いこなせておらず試行錯誤の状況です。」と話されていました。例えば、事務作業である作業日報集計など作業によっては慣れるまで付ききりになる必要があり、マンパワー的に無理があるというような話が聞かれました。

ただ、今回の訪問を通して利用者の状況に合わせ工夫して使用しており、有意義に使わ



れている印象を持ちました。

トータルパッケージについては、興味、関心を持つ施設や機関が多くなってきているようですが、価格の面で購入を躊躇されているところも少なくないと思われます。

必ずしも、全部を購入する必要はありません。例えばOA作業など一部だけでも使ってみてはいかがでしょうか。

また、マニュアル通りに使うだけでなくほっぷのように創意工夫しながら使っていただくことも可能ですので積極的に活用していただければと思います。

現在、総合センターでは今までの作業内容の一部改訂と新規課題の制作に取り組んでおり、27年度末には皆様にご報告できるように進めておりますので、興味のある方はぜひご確認下さい。